

松江オープンソース活用

ビジネスプランコンテスト 2018

10th ANNIVERSARY

Matsue Open Source

Business

Plan

Contest

2018

第10回

(V)o¥o(V)

本コンテストは、IT業界にとどまらず幅広い分野の人たちにオープンソースの情報を広く提供し、オープンソースを活用するプランをアイデアから形にすることで、オープンソースを活用した新しいビジネスプランを事業化・起業化へ繋げることを目的としています。

本コンテストを通じて、RubyそしてOSSの活用への聖地としての松江市のプレゼンスが上がり、応募プラン・受賞プランと企業等とのマッチングの機会となることで、本コンテストでの人的ネットワーク等が活かされ、具体的なビジネス化へ向けた動きとなることを期待します。

ビジネス活用部門

最優秀賞 (1名・団体) 賞金 **20** 万円

優秀賞 (1名・団体) 賞金 **5** 万円

原則として、個人(一般)での応募とし、3人までのチームも応募も可能です。

学生部門

最優秀賞 (1名・団体) 副賞 **5** 万円

優秀賞 (1名・団体) 副賞 **3** 万円

学生が対象。個人もしくはグループ・団体での応募とし、グループ・団体の人数は問いません。

【募集期間】

2018年 1月9日(火) 正午まで

【最終審査会 / 表彰式】

2018年 2月17日(土) 13:45~
松江テルサ4F 大会議室

【最終審査会 特別講演】

2018年 2月17日(土) 16:00~

Lean Startup Japan LLC 代表社員 **和波 俊久** 氏

<プロフィール>

Lean Startup Japan LLC 代表社員。プロセスコンサルタント。琉球大学「ベンチャー企業講座」講師。

「ベンチャー・スタートアップ・起業・新規事業開発」のメカニズムを解明するプロセス・コンサルティング会社

「Lean Startup Japan」を2010年よりスタート。以来、自身2度の起業経験を通じた「再現性のある起業プロセス」

を科学的に追求している。

近著に『ビジネスモデル症候群』(技術評論社)。

【応募方法】

<http://www.shimane-oss.org/biz-contest2018/> から所定の応募用紙をダウンロードいただき、必要事項を記入の上、事務局まで電子メールでお送りください。

【審査委員】

豪華審査委員が最終ノミネートされたビジネスプランを審査します。

詳しくは、裏面をご覧ください。



【主催】松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会(しまねOSS協議会・松江市)

【後援】鳥根県、(公財)しまね産業振興財団、国立大学法人鳥根大学、(独)国立高等専門学校機構 松江工業高等専門学校、山陰合同銀行

【問い合わせ先】松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局(松江市産業経済部まつえ産業支援センター内)

担当: 本田、佐藤 〒690-0816 松江市北陵町1番地 電話: 0852-60-7101

Matsue Open Source
Business
Plan
Contest
2018

第10回

(V)o¥o(V)

松江オープンソース活用

ビジネスプランコンテスト 2018

10th ANNIVERSARY

【コンテストの流れ】

<一次審査> 2018年1月9日(火)の募集終了後に応募書類を基に審査します。

<最終審査会> 一次審査通過者は最終審査会(2018年2月17日)に進みます。
最終審査会ではビジネスプランを発表いただき、審査をします。

～豪華8名の審査委員が、あなたのビジネスプランを審査します～



しまね OSS 協議会会長
(株) ネットワーク応用通信研究所 代表取締役
井上 浩 氏 (審査委員長)



株式会社万葉
代表取締役
大場 寧子 氏



日本郵政株式会社
執行役
正村 勉 氏



日経 BP 社
情報技術メディア発行人補佐
中村 建助 氏



株式会社スマートスタイル
代表取締役
野津 和也 氏



楽天株式会社
執行役員
森 正弥 氏



しまねソフトビジネス産業研究会 代表
(株) テクノプロジェクト 取締役会長
吉岡 宏 氏



Lean Startup Japan LLC
代表社員
和波 俊久 氏